

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	フレデリーながおか		
○保護者評価実施期間	R8年1月26日		～ R82月14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	33	(回答者数) 30
○従業者評価実施期間	R8年1月20日		～ R8年1月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	R8年3月31日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子ども一人ひとりの気持ちやペースを大切にしたい関わりにより、安心して過ごせる環境づくりができています。日々の関わりの中で信頼関係が築かれています。	<ul style="list-style-type: none"> 一人ひとりの特性や気持ちに寄り添った関わりを重視している 見通しを持って過ごせるよう、活動の流れや環境の構造化を行っている 日々の様子について、送迎時や連絡等で丁寧に保護者へ共有している 	<ul style="list-style-type: none"> 職員間での支援方法の共有や振り返りを強化し、支援の質の均一化を図る 安心感のある関係づくりを基盤に、個別ニーズに応じた支援の充実を図る
2	子どもや保護者のニーズを丁寧に捉え、特性や発達に応じた個別支援を行っている点。個別支援計画に基づきつつ、状況に応じて柔軟に対応している。	<ul style="list-style-type: none"> アセスメントを踏まえ、子ども・保護者のニーズに応じた個別支援計画を作成している 計画内容については保護者へ説明し、理解を得た上で支援を実施している 日々の支援内容が計画と連動するよう、職員間で共有している 	<ul style="list-style-type: none"> 支援内容や成長の様子について、より分かりやすく伝える工夫(記録・通信等)を行う 定期的な見直しを通して、より実態に即した計画へ更新していく
3	子どもや保護者のニーズを丁寧に捉え、特性や発達に応じた個別支援を行っている点。個別支援計画に基づきつつ、状況に応じて柔軟に対応している。	<ul style="list-style-type: none"> 季節行事やイベントを取り入れ、楽しみながら参加できる機会を設けている 固定化しないよう活動内容に変化を持たせている 子どもの興味や発達段階に応じた活動設定を行っている 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの意見や反応を取り入れながら、活動内容をより充実させる 一人ひとりに無理のない形で、さまざまな経験ができるよう工夫していく

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	職員体制や日々の支援の様子について、保護者から見えにくい部分があり、分かりにくさや不安につながる可能性がある点。	<ul style="list-style-type: none"> 日常の支援の様子を直接ご覧いただく機会が限られている 職員体制や具体的な関わりが十分に伝わりにくい面がある 社会的な人手不足の情報から不安を感じやすい状況がある 	<ul style="list-style-type: none"> 利用状況に応じた人員配置の見直しや業務分担の調整を継続する 日々の支援体制や職員配置について、通信等で分かりやすく発信する 見学や情報共有の機会を設け、安心につなげる
2	保護者同士の交流機会や家族向け支援の機会が限られており、参加しやすい形での実施や周知に課題がある点。	<ul style="list-style-type: none"> 保護者の就労等により参加できる時間に制約がある 交流や研修の機会があっても参加が難しい場合がある 参加しやすい形式や周知方法に工夫の余地がある 	<ul style="list-style-type: none"> 短時間・任意参加型など参加しやすい形式での保護者会を検討する ペアレントトレーニングや子育てに関する情報提供の機会を設ける 個別相談の機会も含め、多様な形での支援を充実させる
3	非常時対応(避難訓練や各種マニュアル)について、実施状況や内容の周知が十分でなく、保護者に伝わりにくい点。	<ul style="list-style-type: none"> 避難訓練やマニュアルは実施・整備しているが、周知の機会が限られている 実施状況や内容をお伝えする機会が十分でない 結果として内容が伝わりにくい面がある 	<ul style="list-style-type: none"> 各種マニュアルの内容を分かりやすく説明・掲示・配布する 避難訓練の実施状況や内容を通信等で定期的に発信する 緊急時の連絡体制について改めて周知し、安心感の向上を図る